



かしこく・やさしく・たくましく

# 西中野

平成 29 年度 2 月(477)号  
平成 30 年 2 月 1 日  
中野区立西中野小学校  
校長 岡本 賢二

## ダイバーシティ・スクール

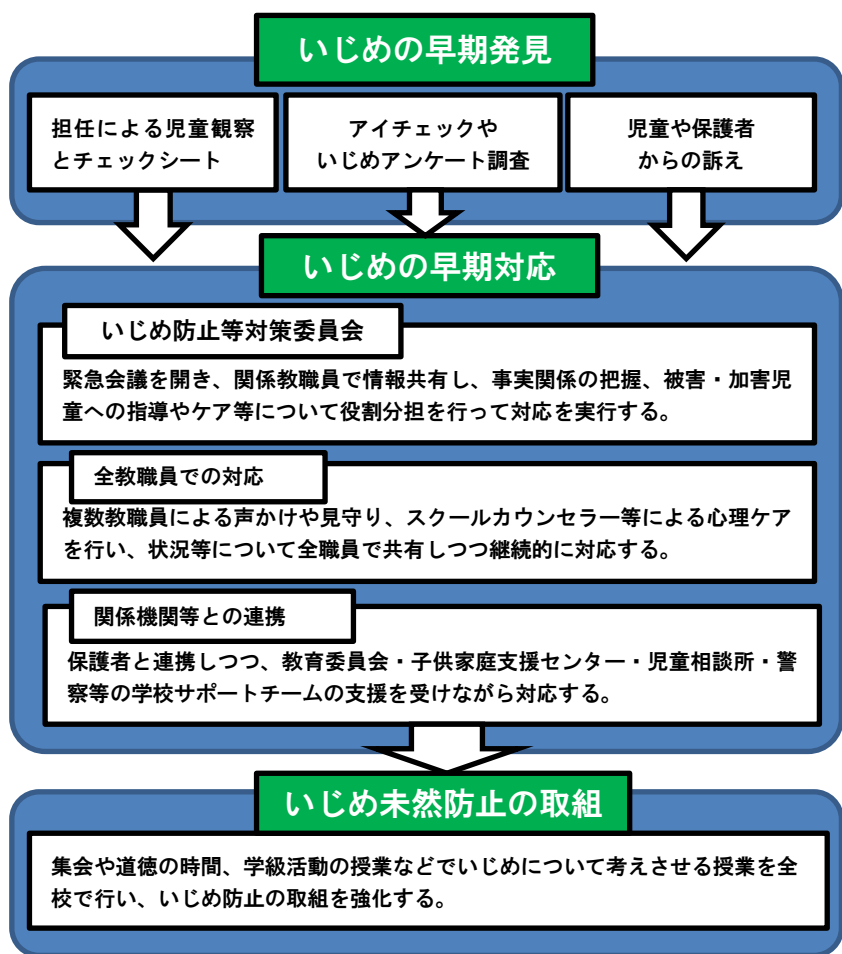
校長 岡本 賢二

学校教育は、人権教育と言っても過言ではありません。知・徳・体をバランスよく育成することは、自分も人も大切にできる人間を育てる人権教育の理念そのものです。私は、一人ひとりが大切にされるためには、「多様性（ダイバーシティ）」が重要だと考えています。背の高さが違う、肌の色が違う、好みが違う、考え方が違うなど、人は皆、個性があって一人ひとりが違って当たり前

です。本校では、「違って当たり前」という多様性の考え方を大切にしています。また、できるのが普通、食べられるのが普通、見えるのが普通など、「普通」という考え方があると「普通ではない人」が排除され、それが「いじめ」の芽を生みます。本校では、一人ひとりの考え方を大切にし、多様性のあるダイバーシティ・スクールを目指しています。

とりわけ、いじめについては、どの学校にも、どの学級にもいじめがあることを前提にして、どんな小さなトラブルも「いじめではないか？」という観点で子どもを見守り、いじめを見逃さないようにしています。

左の図は、本校の「いじめ防止基本方針」の概略です。学校と家庭・地域でいじめの芽を見逃さないよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。



### 二月の生活目標

「外で元気に遊ぼう」

生活指導部

暦の上では、二月四日に立春を迎えますが、寒さは今が本番という感じですが、先月は四年ぶりの大雪が降り、子供たちは楽しそうに雪遊びがしていました。その後は、残念ながら積雪のため、晴天なのに外遊びができない日が続き子供たちは、体力を持て余しているようでした。

今は、なわとび月間中です。子供たちは、自分や学級の目標達成のため日々、練習しています。なわとびは、全身運動なので体力が向上し、心肺機能も高まるといわれています。休みの日など、ぜひ、ご家庭でもご家族一緒になわとびをし、寒さに負けない体づくりをしてみましよう。

休み時間の後、体があたたまり汗をかく子もいます。体温の調節がしやすい服装で登校させてください。また、脱いだ上着の忘れ物もあります。必ず、衣服には記名をしてください。

### 保健目標

「心の健康を考えよう」

### 給食目標

「バランスのよい食事を  
こころがけよう」